

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 南濃「福寿苑」

目標達成計画

作成日：平成 27 年 3 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	避難訓練に地域住民の参加、協力が無い。また大きな災害や長期災害の対策が不十分。	普段から地域との交流が少ない状況なので、訓練の協力、参加を依頼するのは難しい。交流の機会を増やし、関係作りに努め、訓練の参加に繋げていく。	案内を地域の商店等に貼り、行事に地域住民の参加を呼び掛ける。開設以来一度しかやっていない祭りを開催し交流を深め、11月の避難訓練には協力を依頼したい。長期災害については、毎月開催の全事業所の会議で話し合う。	8ヶ月
2	8	利用者のなじみの人との交流や場所への訪問などの支援が少ない。	本人の思い、家族の思いを尊重し、個人情報に配慮して支援していく。	現状把握している情報はあがるが、更に掘り下げて生活歴を伺う。本人や家族の意向を踏まえた上で、なじみの場所に出かけたり、友人、知人と便りや面会、施設の行事にお誘いするなど交流の機会を増やしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。